

大正八年一月十五、十六、十七日の日割で名古屋市保育會に招かれ『幼児の身體的教育』と題して幼稚園教育の一面を講義致しました其序に名古屋市及静岡市の幼稚園の若干を參觀致しましたから其感想を此處に記して富士見行と名づけたのであります。一(大正八、一、三〇)一

○名古屋市立第一幼稚園

此處には名古屋市幼稚園の爲に不斷の活動を續ておられる私の敬愛する坪内喜久氏が保母長であります、お隣の小學校長足立氏が園長です。

南向きの暖い園舎で幼児は百餘名を收容してあります。牧野氏以下六名の保母が今日は鏡餅を開くと云つて子供等と共に各室でお鏡餅の分配や焼いてお汁粉にするなど楽しそうに一個の家庭的集團を作つておられました。

正午過てから律動遊戯を觀ました、指導者が仲

々上手であるし、其上に處々で適宜な懸聲をかけておられるので子供も仲々上手に軽く要點にかなつた動作が行はれました。

自分は常に斯ふ思つておる「律動遊戯そのものの音律が身體の各筋肉なり骨なりとしつくり合つて行くものであらうか、換言すれば律動遊戯の曲のりずむと身體的方面のりずむとははたして全然統てが一致しおるや否や」自分は此點に未だ充分の了解を有しておらない(之が自分としては更に土川氏律動遊戯が將來に於て在來の曲の内よりよきもののみが残つてゆき、更に又將來に於て研究を要すべき點であると思つておる、之は自分は幼兒の身體的研究を主としておるから律動遊戯と身體の關係のみを云つたが然し心のりずむと亦果して一致しておるや否や、之は余の圏外なれとも大

に研究を要すことと思ふ、之は一部心理研究者の話題にも登つたことである。

右様の事實は兎も角もとして、自分は土川氏自身が演ずる時にもそう思つたが、此遊戯の指導は只其善き模範を示し得たるや否やと云ふ事と今一つは動作動作の間へ氣勢を入れる言葉交へて自から幼児に充分の動作をなさしむることであると
思つた。

坪内氏の幼稚園に於て見たる處は實に其意を得ておつた。

美しい夕の會食が私の爲に行はれた、白蠟の光に照され乍ら名古屋市視學横川君と私とを圍んで幼兒の色彩に關する疑問や、粘土に付ての研究や種々の問題が話題に登つた、横川君も親切に御答になるし私も多少の愚見をのべた、蠟燭の火がパチ／＼音を立て乍ら燃えてゆく丁度クリスマス夜の様な氣分が漂ふて一室内が何となしに暖い空氣に満ちてゐた、若い人達の心に懷疑の起つて來

るのは進歩の第一階級である、其懷疑を適當に批判し解決を與へてやると云ふことが大切である、坪内氏は其都度宜しきに導てゐられるのに對し私は多大の感謝の言葉が何となしに獨り口に出た。

白蠟は時と共に立つてゆく……

時代の流れは時と共に移てゆく……

○名古屋市立第二幼稚園

園長は市立女學校長兼保育會長の岡田氏である
青山保姆長以下久野保姆の外六人が甲斐々々しく子供と共に良く遊んでゐられた。

廣い園舎と廣い庭とを有する此園の子供は幸福である。

遊戲、唱歌、手技等を見た、子供の要求と保姆の修養、研究、指導それ等の點に於て私は痛切に現代の幼稚園は今更に一考を要することと思つた。

此園の園醫である山崎氏は又熱心な兒童研究者である。願くば將來此方面の研究と實際とが充分

融解してゆかん事を。

○名古屋市立第三幼稚園

千葉保母長は高師出身の頭腦の明確な方である。熱心な幼児の友である中島園長と共に落付た態度で子供に接しておられた。

園舎は有名な徳川氏士族の子弟教養所であつた明倫學舎の跡である。

ボートを引き乍ら遊べる子供、ブランコに乗つてゐるもの種々に、元氣よく子供等は遊んでゐた。

園長のお話によると門前に花壇を作つて幼児に園藝を行はしめると云ふことでした、私は實に美しいエデンの花園を想像しました。

偉人は自然によつて育てられる。

○私立皇風幼稚園

朝倉園長の積年の研究に依て建設されたる皇風主義（之は私が斯ふ云ふ代名詞をここでは用ひる

ことを許してもらいたい）に依て教育されてゐる處である。

吾國體の美風を高調されつつある園長に従て工藤保母長以下二三の保母が一方は古事記等の研究と共に一方看護學、産婆學等の研鑽を積んでおられる様に仄聞した。

溫容美しく態度動せざる工藤氏が指揮にて一同東皇居を遙拜し、終て君ヶ代の合唱、同園特有のお誓が行はれた。

其後で遊戯や歌などがあつた。

古風な太鼓がオルガンの間に交つて響く。

一體教育者、殊に幼児教育者には一つの堅い信念が必要であると思ふ、始祖フレイベルは非凡な哲學者でもなかつた、或は絶古の教育學者と云つ程でもなかつた、然し乍ら先生は實に美しい偉大な教育者（教育學者に非ずで）あつた、それは先生には立派な信仰があつたからである。

皇風主義、之は私は保母の精神の確立に對する

唯一のより所であらねばならぬ、唯一の信仰でなければならぬ、一體或教育主義を建てて其主義を行ふに當つて其方法の如何と云ふ問題が實に緊要なことである、フレーベル先生の思想に於ても見らるる如く此主義と方法との關係は實に考慮を要することと思ふ。

今日の幼兒研究者は、幼兒の身心の關係から、フ先生の種々なる教育材料が批判されておると同様に吾々は一つの主義を子供に行ふ時に其方法に付て充分幼兒の身心を顧慮してもらいたいものであると思ふ。

私は皇風幼稚園に於て右の問題の如何と云ふことはとても一時や一日位の參觀では解し兼ねるが兎角一般に宗教的色彩を帯びておる教育所に於て私は時々右の様なことを感ずるのであるが私が此園に入つて突然に頭に此事が持上つて來た。

私が慕しい、私の爲には力ある友の一人である工藤氏と次の様な會話が交換された。

『今日御覽になつた處で御批評を下さい』

『私は一寸拜見した位では批判なんか仲々出來ませんが、私が一つ貴女に伺ひたい事があります』

『何でも私の知つてゐる事でしたら御答しませう』

『工藤さん貴女は、皇風主義を子供に徹底さす爲に現在取つてゐなされる方法に於て缺陷があると御考へですか、將來改良すべき點を現在御見出になつておいでですか』

『妾は子供を愛します、そして私の敬する園長は子供を教へることに付ては一任されております、私は現在に於て澤山の改良すべき點を持つております、之から段々と實行します』

『それでは私は再來の時迄之れ以下の會話は打切りませうね』呵々々々。

胸に多大の抱負あり、頭に計畫の案件あり、手に信賴すべき力あり、然も子供を愛するの心溢ふる敬愛する友よ。再會の日を待たんのみ。

○私立皇風第二幼稚園

忘れえぬ温情の人、子供の友である駒形保母長は私と横川視學と足立園長、坪内保母長とを快く迎て下さつたのは雪空の寒い朝であつた、暫く子供と遊んでゐる内に會衆が始まつた。

會衆の式が終つて各自に座布團を與へられた、其れは四五人の女子が主人で他の子供等をお客さんとして順次に可愛い挨拶が交換され乍ら奇麗に配布せられた。

それから子供のお話があつた。思出し乍らポツリ、と出てくるお話に交つて駒形保母長は同じ子供の仲間入をして其語の不明な處をやさしく訂正しながら少しの無理もなしに純自然に行はれた終つて『皆さんお遊びなさい』と云ふや否や横川視學や私の手を取つて『先生遊びませう』と云つて實に無邪氣な天真の發露があつた。

私は幼稚園は寺子屋ではない、幼稚園は子供を

して少くとも子供の天真を害せず純自然に生きさせてもらいたいものだと思ふ。

可愛い秋津洲の末たのもしき子等に『さよなら』と云ふ聲に送られて正午過に辭した。

私の忘れえぬ友の一人である駒形保母長の健在と折角に純自然の子である豊葦原の瑞穂の國子等の天真なる活動とを祈ります。

○佛陀會幼稚園

私の信仰の友である津田主事の下には多年大阪市立船場幼稚園で就職しておられた石田氏が保母長である、近藤保母外に名と美しい庭の美しい普通民家で美しい集團を作つたゐられます。

濟度し難き者にも功德を積しめ一切の衆生を認め佛陀が御弟子を愛せし様な心持で津田主事は朝も疾くから子供の看護をしながら遊んでゐられます。

燃ゆる様な研究心を持って一直線に進もうとして

ゐられる石田保姆長は黄ばんだ夏蜜柑や美しい大根畑のある庭で梅の花の香しい氣分に満ちて愉快に可愛い佛弟子と遊んでゐられます、此處は毎月身體検査を行はして幼兒の身體に特に注意をしておられます。

近く新築になつて保姆の家も共に園内にある幼稚園になるさうであります、多幸なる佛國會幼稚園を祝福しました。

園兒の帽子には『天上天下唯我獨尊』と叫べる幼兒の佛陀の徽章がついておる。

天上天下唯我獨尊とは只に佛陀の初生聲のみではないでせう、毎日々の子供の叫べる朝の聲は亦唯我獨尊ではなからうか。

○明星幼稚園

夜すがら降つた雪が積んで道は白一路隨分と寒冷い朝であつた。

元氣のよい子供等はもう早くから集つて楽しい

唱歌が初まつてゐた。

此園の保姆長の市村氏は金城學校長の令夫人である、味噌の味噌臭くない様に基督教の基督教臭くない基督の精神を中心にして教養しておられる處である。

微患に犯されてゐた市村氏は私の來訪に依り態々御登園下されて種々と御教示下されました。

此園ではむしり紙や繪具を使用しておられるなどしてゐなされるのを見て大に面白く思つた、尙同氏の御話に依ると音楽教育の一面には實に立派な名曲を聞かしてやる事が大切な事であるとの事であつたが、其謙遜なる然も愛の精神に働いてゐられる同氏の心には、止にやまれぬ研究と到れり盡せる愛撫の心がうかがはれた。

正午祈りの美しき食卓が開かれ姉弟的中食が終る頃、私の心にも一種の慰安と一種の憧憬が起つた。

○静岡市私立櫻花幼稚園

私が名古屋の講習を終つてから此静岡へ來たのは一つは江尻の龍華寺にある楞手高山林次郎先生の墓参りと更に一つの目的は此静岡櫻花幼稚園に居られる我保育界に於ける國寶とも云ふべき宇式かん先生に御眼にかかりたい爲であつた。

宇式先生は其御令嬢林叔子氏外數名の保姆及助手の方々と堂々たる私立幼稚園を卒いられ愛兒百數十名の好伴侶となつて隠れたる偉大なる事業の爲に盡されておられます。

西大阪に膳たけ先生と云ふ國の寶あり東富士の麓に亦宇式かん先生とて何れもみな三十餘年孜孜として倦まず戀々として去らず、一意専心幼兒教養に努められておられます。

私が宇式先生の御丈夫な若い氣分の溢れてゐる御顔を拜して更に一つ一つ經驗の尊き事實に付て教へられました。

宇式先生は「幼稚園の門をはいつたらもう統てが保育です」とか「保姆は母と云ふ心で家庭教育と

相待つて幼兒教育が行はねばならん」とか一つ一つの胸に大なる響を傳へる様な御話がありました、仄に承れば先生は今も尙同縣の學校にて保育講義を擔當せられてゐられとか、林氏に案内されて外遊や貼紙や遊戯や種々見せて頂きました。林氏は熱心な研究と更に尊き御母堂の經驗とに依て十二分の保育をされてゐられました。

私は雪ふる此日、愛する子供達の健全を祈ると共に専ら國の寶である宇式先生の老いて益々旺に千歳の壽を致されんことを祈り乍ら御別れをした。

○市立静岡幼稚園

私が櫻花幼稚園を去つて一寸同地附屬小學校の有名なる木劍體操を參觀に行つてゐたら、御使が静岡幼稚園からみえた、何かと思つて參れば櫻花幼稚園の林氏及静岡幼稚園の浦野氏方々の御催しで市内保姆の多數の方が御集りでした私は吃驚して「何に私の如きものが申上るものはありません

ん」と御辭退申しましたが仲々聞き入れらるる模様もなく遂に一汽車延期して私は「保育案を作るならばかくありたし」と云ふ私の希望と更に一層若き保母達に温古知新と云ふ様な意味で先輩の尊重すべきこと、及殊更吾國保育界の國寶である宇式先生を中心に擁護し乍らその深遠切實なる實生活の經驗をお互に聞かれしことを懇願して皆様に別れを告げた。

浦野氏の温厚篤實なる、其面影をそのままに各保育室はしつかりと落付いたよい氣分に裝飾や器具の配置がせられてあつた。

私は浦野氏の如き方と林氏の如き方と更に之を和するに熱心燃ゆる如き天使の友等があつてこそ静岡市の保育界も隆々今日に到れるかと思ふと共に更に宇式先生によつて後見せられ堅實なる將來の發達を祈りました。

人の心の輕薄にして水の低きにつくが如く絶えず新陳代謝の流行をする今日眞の教育と云ふこと

はかくの如く移り變りの激しき處に徹底的に行はるるでせうか。

私は近代の教育者の中で此様な人々の存在する一面、亦、宇式先生の如き又膳先生の如き尊き眞の教育者のあるのを思ふ時に大和民族の根強さを感ぜられずにはおられませんでした。

○不二幼稚園

静岡市に宗教幼稚園とでも云ふ様なものの中に不二幼稚園と云ふのがある。

私は時間の都合上、園は參觀するの時がありませんでしたが、若い新々氣鋭の元氣のよい然も温情の溢る保母方々に親しく御眼にかかりました。すべての愛する天使奉仕の勇士達よ健在矣。

この項、編輯上の都合で掲載ができませんでした事お許し願います。

(編輯係)